

まつうら 市議会だより

第54号

令和2年5月1日

編集・発行
広報特別委員会
電話 (0956) 72-1111

令和2年度一般会計当初予算197億8600万円を可決

令和2年度に実施する各事業費が計上されました。

**3月
定例会**



【御厨町 ナベヅル】



まつうら市議会だよりは再生紙を使用しています。

令和2年 3月定例会

令和2年3月定例会を、2月28日(金)から3月11日(水)までの13日間で開催しました。

今回の定例会では、松浦市固定資産評価審査委員会条例及び松浦市特定個人情報保護条例の一部改正など条例16件、令和元年度各会計補正予算及び令和2年度各会計予算24件、その他の議案10件の合計50議案が上程され、いずれも原案のとおり可決いたしました。

最終日には、議案2件が上程され、原案のとおり可決いたしました。また、特別委員会委員の選任を行いました。

(※議案等の審議結果については、11ページから掲載)

会期日程

2月・3月
28日(金)

本会議

▽会期の決定

▽議長の報告

▽市長の施政方針

▽議会改革特別委員会の中
間報告

▽議案の上程・説明・質疑・
主管委員会付託

29日(土)・1日(日)
2日(月)・3日(火)

休会
本会議

▽一般質問

4日(水)・6日(金)
7日(土)・8日(日)

委員会
休会

9日(月)

委員会

10日(火)

休会

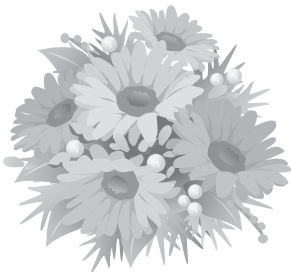
11日(水)

本会議

▽主管委員会付託案件の審査
報告・採決

▽議案の追加上程・説明・審
議

▽特別委員会委員の選任



議会の傍聴に
おでかけください。



次の定例市議会は

6月です。

議会はインターネット中継でも
ご覧いただけます。

松浦市公式ホームページを通じ
て生放送しますので、ご自宅のパソコン、スマートフォン等で視聴
が可能です。

また、編集が終わりましたら、
録画映像の配信も行います。

松浦市公式ホームページアドレス

<https://www.city-matsura.jp/>

お問い合わせは

議会事務局へどうぞ

Tel(0956)72-1111

一 般 質 問

一般質問は、市政全般にわた
り議員が執行者の考えを質すも
のです。本市議会では、議会運
営上1人当たりの質問時間は、
60分以内(答弁と関連質問を含
む)という取り決めになってい
ます。

今定例会では、3月2日及び
3日の2日間で8人が質問を行
いました。

市議会だよりは、紙面の都合
により質問項目のうち2項目以
内で要点を簡略にまとめて掲載
しています。(登壇順)

詳しくは、松浦市公式ホーム
ページで公開する会議録または
次の場所に備えている会議録を
ご覧ください。

- 市役所議会事務局
- 市役所各支所・出張所
- 市立図書館
- 市立公民館

一般質問



徳田
議員

○市のイベントについて

質 不老山花と光のフェスタ開催時の駐車場料金とシャトルバスの利用料金はどのようなになっているか。

地域経済活性化課長 駐車場については美化協力金を徴収し、シャトルバスについては無料でした。

質 土谷棚田の火祭りでは、市のほうからの指導と理解しているが、シャトルバス利用の折、環境美化協力金一人500円を頂いている。土谷棚田を市のパンフレット等へどのように活用されていますか。

地域経済活性化課長 パンフレットでは「わざわぎ松浦」「るるぶ松浦」「アジフライマップ」の3種類に掲載しています。

質 市長は、土谷棚田の火祭りをどう位置付け、評価、活用しようと考えているのか。

市長 土谷棚田は日本の棚田百選にも選ばれており、福島町の貴重な財産であるとともに、松浦市にとって重要な観光資源の一つです。全国へのアピールにおいても非常に重要ですので、経済効果を得られるような活用をしなければと思っています。

質 ロードレース大会、市民駅伝大会等について、駐車場の関係もあり、

文化体育の中心である文化会館を中心に開催してはどうか。

生涯学習課長 現在、開会式、閉会式等を市役所南側駐車場にしています。大会の運営、記録の集計、諸準備等を勘案した場合、文化会館の利用は厳しいところがあります。

○消防署の体制について

質 先日の福島での救急搬送では、時間が相当かかった。隣接市との支援協定はどうなっていますか。また、福島出張所・鷹島出張所は実質的にどうなるか。

消防長 伊万里市及び唐津市とは常備消防総合応援協定を、県内では長崎県広域消防総合応援協定を締結しています。実質的には管轄区域の境界付近で火災、災害等が発生した場合には、要請なく出動します。

また、各市間で大規模災害が発生した場合に応援が必要となったときの協定を締結しています。

質 福島出張所・鷹島出張所は出勤中・巡回中は電話がつかない。出勤中・巡回中の車に転送できるようにならないか。

消防長 緊急時は119番にお願いしていますが、転送電話の設置の方向で検討していきます。

このほかに、「市の駐車場整備について」「企業誘致について」「みなし課税について」質問しています。

一般質問



鈴立
議員

○登下校通学路の安全の現況について

質 通学路の安全確保は常に固定観念にとらわれず、その時代の環境の変化に対応すべきである。上志佐に設置されている横断歩道はほとんど使われていない。その手前を小学生は渡っている。また、通学時間直前にイノシシによる大きな落石があり、重大事故が起きるところであった。

また、学校の先生方は近年、広域人事により新たな学校での通学路の把握は十分とは言えない。地区長、学校、通学路地域の住民との定期的な協議の場を設けて、共通認識を深める必要があると思うが、その対策を伺う。

学校教育課長 通学路の安全確保のためには、学校、保護者、地域及び関係団体が連携し、定期的な安全点検を実施するとともに、交通量の変化やイノシシの被害等社会の状況の変化に応じて見直すことは大変重要だと考えています。今後、通学路の点検を行う際に、地域の方からの情報を得ながら安全点検を行い、通学路の安全性を高めたり、地域住民の子どもを見守る意識を高めたりする取り組みを考えています。

○交通安全対策の現況と今後について

質 交通安全対策の現況と今後について伺いたい。例を挙げると、横断歩道が設置されているが、ほとんど利用されておらず、その手前を日常的に渡っている。何のための横断歩道なのか。また、御厨港前の県道は、横断歩道が設置されていない。直線で車の速度も速く危険箇所である。高齢者は腰を曲げ、両手に荷物を持って渡っておられる。手続には地元の要望書が必要とか、予算が伴うなどと言うが、悲惨な事故は待つてはいない。尊い命を失ってからでは、命は戻らない。

防災課長 横断歩道については、交通規制実施基準に基づき、松浦警察署でなされています。

地区からの要望書とは別に、市としても必要な部分については、警察と意見交換をさせていただきながら進めていきたいと思っています。

このほかに、「鳥獣被害と現況について」「幼児虐待防止対策の現状について」質問しています。

一般質問

山口
議員

○福島町の県道、市道の整備計画及び管理について

質 県道改良が里工区でされている。残り区間は地権者との話が進んでいないと聞くが、今後どのように進められるのか。

建設課長 用地取得ができ次第、工事を進められる予定ですが、用地取得が困難な場合には、擦り付け工事を行い、事業を休止し、用地取得の見込みが立った時点で事業再開の検討を行うと聞いています。

質 市道は土谷鯛ノ鼻線の工事がされている。1工区はあと何年かかるのか。その後、2工区の工事計画の見通しはどうか。

建設課長 第1工区は令和3年度までの予定です。第2工区は第1工区の進捗を見ながら継続的に実施する計画で、いつまでというところはまだ計画が立っていない状況です。

質 県道の管理が非常に悪い。今年度、一度も草刈りされていない所もある。草が車道まで入り、大型は中央線を越えて通行しており、大変危険である。県の入札発注はどうかっているか。

建設課長 県によると、全延長22kmあり、本年度は交通量が多い区間を

対象に延長約9km、車道の端から幅約1mの範囲で除草する仕様で発注されています。

質 市は全島公園化、オルレコース認定・大会と景観を生かしたまちづくりを進めているが、これでは快適に通れない。今後の管理の在り方を含め、県へ強く要望すべきでないか。

建設課長 今後の県の考え方としては、必要な区間については年1回の定期除草を行っていきたいとのことですが、予算に限りもあるため、住民参加も視野に入れた検討をしたいとのこと。

○老朽化している福島町の公共施設の改築及び整備について

質 福島支所は築62年経ち、地震でひび割れがひどい。公民館はシロアリ発生で双方とも手の付けようがない状態。先の議会で、福島小学校跡地に建設を検討している。有利な財源確保のため、耐震検査されたがその結果は。

福島支所長 2次用構造耐震判断指標に照らし、1階部分は全て、2階部分は一部が基準を満たしていないという結果でした。

質 老朽化した建物の状況から、早期に建設すべきであるが、市の考えは。

市長 公共施設等総合管理計画に基づく個別計画を立てていく中で、必要性や安全性又は財源をどうするかという議論を十分に行って、検討していきたいと思っています。

一般質問

川下
議員

○児童生徒の学力向上と学習環境の整備について

質 市内児童生徒の学力向上への取り組みについて伺います。

学校教育課長 学力向上対策等については、①学校経営の充実、教職員の資質向上、教育環境整備等への取組②学校教育課主催での授業づくり研修会の実施③学力向上の研究指定校における研究実践④松浦市学力調査の実施⑤教育支援員や電子黒板の配置⑥リーフレットの作成及び配布という6つの対策を行っています。

質 児童生徒が安心して学習できる環境づくりは、いかに教員が児童生徒に目を向けられるよう、その時間を確保できるかだと思います。そこで教員の業務のスマート化を図るための統合型校務支援システムの導入について市の考えを伺います。

教育総務課長 システム導入のためには、利用料と専用回線通信に係る経費として毎年約500万円を要する見込みです。また、別途セキュリティ対策の経費もかかるため、これらを総合的に勘案し、令和4年度までに運用を開始することを目標に検討します。

○御厨港埋め立て地の活用について

質 令和元年12月定例会にて市長は「松浦港御厨地区埋立地を松浦市西部地区活性化の拠点として活用することが必要だ」との発言をしており、そのとおりだと思っています。現在その付近にレンタル古民家があり市民の新たなチャレンジの場となっていることから、泉地区周辺が将来賑やかになる雰囲気が出ています。市にはこの周辺にチャレンジする人が集まるに十分な広さの駐車場を含め、明確なイメージをもって当該埋立地の活用ビジョンを立てていただきたいが、どのようにお考えか。

市長 どう活用していくのかということを考える絶好のチャンスですが、これは行政が考えて市民の皆さんにやってもらうのではなく、市民の皆さんと一緒に考えてこそ有効な活用策ができあがると思います。第2次総合計画の策定における未来会議や地域版未来会議の中でも、その活用について盛んに議論になっておりましたので、ぜひその場所ができることを前提に、西部地域における話合いの場を設けていきたいと思っています。

このほかに、「鷹島神崎遺跡の文化観光拠点施設としてのこれからについて」や「松浦高支援について」など、4項目について質問しています。

一般質問

宮本
議員

○ふるさと納税の増大策について

質 ふるさと納税は、平成27年から令和元年の5年間で約34億円の寄附額があり、当市にとって貴重な財源です。返礼品は寄附額の3割以下という総務省の通達以降、寄附額が減少しているとのことですが、通達後もふるさと納税額が伸びている自治体もあります。当市のふるさと納税寄附額が落ち込まないようにする工夫はどのような対策を講じていますか。

政策企画課長

本市においては、大都市圏（関東・関西・中京）からの寄附が8割を占めている状況です。これらの大都市圏に本市の産品を知っていただくためには、インターネットサイトでのPRが効果的であると考えています。このため、主力となる返礼品（トラフグ、クロマゲロ、クルマエビ等）の生産から加工までの現場のこだわりやストーリー性を持たせた広告を作成して、PRを強化しています。また、関東、関西、福岡市などのイベントに積極的に参加し、本市の魅力を発信しています。
質 松浦の特徴を生かした鮮魚の返礼品をふるさと納税サイトのメニューに載せることを提案しますが、水

産課とふるさと納税推進室とが一緒になって取り組んでいただきたいと思いますが、いかがですか。

政策企画課長

鮮魚発送の条件として、衛生管理等のハードルがあると認識していますが、他自治体が鮮魚を出荷しているという実績があり、そういった取組をしようという市内の業者もあると聞いていますので、今後、水産関係事業者に引き続き働きかけていきたいと考えています。

○養殖産業の復活再生について

質 養殖産業の衰退に伴って、星鹿半島の漁村も鷹島の漁村も衰退しているという因果関係にあると思っています。そこで、漁業者が生産する水産物の価格対策等に力を入れれば、漁村も活気が出ると考えます。国は養殖産業を成長化産業にしたいと取り組んでいます。当市でも「松浦市養殖産業復活再生推進協議会（仮称）」を設置されて、養殖産業の復活再生に取り組んでいく提案をしたいと存じますが、いかがですか。

市長

養殖産業は本市の基幹産業であり、水産産業を支える大きな柱であると認識しております。まずは、養殖業の消費拡大や知名度向上などの取組についてトップセールスを行うとともに、国や県の水産施策と協調しながら、本市の養殖漁業の振興に積極的に取り組みたいと思います。

一般質問

武部
議員

○福島診療所の薬品購入の経過について（再質問）

質 薬品購入に関し、地方自治法施行令第167条の2の規定に該当せず、違法を認められました。しかし、第三者委員会による検証は必要ないとされました。私は同じ過ちを犯さないため、検証を行い、再発防止策を作る必要があると思う。「信なくば立たず」と言いますが、検証の結果が市民の皆様の信頼を得るため、第三者委員会に委ねるべきだと思うが、いかがか。

副市長 今は複数の業者の見積り競争により単価契約をしている状況です。どこに問題があったのか分からないければ検証の仕方もあるかと思いますが、問題点がはっきりしており、そこが是正されているので、現時点で、第三者委員会の設置は必要ないと思っています。

質 前々所長からの手紙の中に「市長が交代し方針が変わるかもしれない」と思い、新市長に手紙を書きましたが、結論は同じだった。この結論に私は失望し、退職を通知した。とあります。違法行為が判明した今、謝罪をされるべきだと思うが、いかがか。

副市長 12月議会でも市の見解を変更したことについては、率直に申し訳なかったと謝罪させていただきましたと思います。前々所長につきましては、問題提起についてできる限りの調査、我々がやるべきことはやって報告させていただいております。

○松浦市の障害者支援について

質 松浦市で暮らされている障害のある皆様の現状と、これからの支援策は。

福祉事務所長

国が示した制度に従い、障害者福祉サービスや福祉医療費の支給、障害者の医療費の補助に取り組んでいきたいと思っています。
質 65歳未満の介護支援制度に該当しない障害者の支援は。

福祉事務所長

在宅介護支援として①居宅介護②重度訪問介護③同行支援④行動支援⑤重度障害者等包括支援⑥訪問入浴サービスという6種類のサービスがあります。

質 （仮称）市民総合福祉プラザに障害者とその保護者が集える部屋はあるか。

福祉事務所長

福祉団体が利用できる部屋を設置する予定です。

質 病院、福祉センター、市の行政が一体となった福祉行政、支援のために心療内科、各種福祉専門職の確保をお願いしたいと思うが、いかがか。

健康ほけん課長

現在の予定では心療内科は診療科目にありませんが、市民の要望が大きいものは、病院に要望したいと考えます。

一般質問

安江
議員

○新型コロナウイルスへの対応について

質 新型コロナウイルスによる肺炎の感染が拡大し、誰でも感染する危険性が指摘されており、様々な感染防止対策が取られている中で、3月4日からの休校です。小学生の子どもの保護者からは子どもだけ家に置いとくのは心配、との声が聞かれ、市民は困惑されています。休校期間中の子ども達の過ごし方をどう考えておられますか。

教育長 子どもたちの健康、安全を第一に考え、人の集まる場所への外出を避け、基本的には自宅で過ごすこととしています。保護者等が仕事などで家庭におらず、子を看護できる者がいない場合には、学童保育とは別に学校で受け入れる体制を作るよう協議しています。

質 基本的には自宅で、小学校低学年と支援学級の子どもは学校で受け入れる話だが、市内全学校での体制はいつからですか。

教育長 あくまでもどうしても家庭で世話をすることができないという特別な場合に限っての処置であり、保護者に十分な調査をした上で、体制ができ次第、取り組みたいと思います。

質 学童保育事業者は、新たな登録者が来るとなると、感染リスクを下げるのは厳しいと仰るが、学童保育の場所を拡大する考えはいかがですか。

市長 感染拡大のリスクを避けるためにも、まずは家庭で協力をいただく、企業にも協力していただくことが大切だと思います。どうしても一人で留守番できない子どもに対応することが必要です。

質 子どもが日中一人で自宅に居れば不審者が来たり電話があったりするが、子ども達が直接相談できるよう、市役所直通の電話を設置し、相談体制を作る考えはいかがですか。

教育長 相談する場としては、まずは学校や担任だと思います。そこを子どもたちに伝えるとともに、それができないような場合には、学校教育課が適切だと思えますので、そこにつなげるような体制をとるよう努力します。

質 マスクが今週中はあるが、との声があります。老人福祉・児童福祉・医療等の施設へ感染予防用品の実態把握と対応はいかがですか。

健康ほけん課長 医師会でマスクがなかなか届かないということで、これまで5千枚配布しています。その他、学校等にも配布しています。残数としては2万枚程度ありますので、公共的な団体、施設から連絡があれば提供したいと考えています。

一般質問

和田
議員

○市役所の職場環境について

質 市役所の職場環境は、市民の皆様が受ける行政サービスの質に直結するとの思いから質問します。

現在、市が建築確認業務等を行う限定特定行政庁でありながら、建築主事の有資格者が一人であるという状況は、この職員が職務に専念できない状況になると当該行政事務が遂行できないこととなります。このように資格や知識を必要とする部署に適正な人員が配置されていない現状についてお尋ねします。

副市長 ご指摘のとおり建築確認業務を担当する体制は建築主事が1名です。県からの権限移譲である限定特定行政庁の業務を県に返上したいと協議を行っていますが、県としても権限移譲は地域に即した地方自治体側の確保という基本的な国の政策方針であり、県としては受け入れていただけない状況で推移しています。どうしたら市の方で、今の体制で業務が維持できるかとの協議にすり替わっているのが現状です。しかしながら、今後も引き続き返上という形での協議も続けていきたいと考えています。

○第二次松浦市総合計画について

質 このたびの総合計画策定に関する議会への対応については、基本構想だけが議会の議決事項だとしても、準備不足は明らかであります。その原因についてお尋ねします。

市長 総合計画の策定については、事務的にも10年に一度の業務であり、今回は、初めて絵本形式で全戸配布することから手探りの状態の中で、なかなか想定どおりのスケジュールで進めることができませんでした。議会に対しましては全員協議会の予定を延期するなど、明らかに準備不足があったことはお詫び申し上げます。しかし、総合計画の根幹であり、議決事項でもある基本構想については、9月の全員協議会以降、基本的に大きな変更はなく、今般お示ししています。総合計画を公共計画とするため、未来会議等の策定段階から市民の皆様にご参加をいただき、また新しい総合計画を公共計画として多くの市民の皆様にご覧いただき、と工夫したこと、これらの新しい試みを総合計画に反映するために審議会でも熱心にご議論いただき、当初の予定回数以上に審議会を開催するなど時間を要したところです。どうかご理解を賜りたいと思います。

このほかに、「松浦市総合衛生センターごみ処理場の活用について」「松浦市総合運動公園の整備計画について」「地域内循環型経済の構築に関する条例の制定について」質問しています。

常任委員会の審査概要

総務委員会

〔議案〕令和2年度松浦市一般会計 予算（関係分）

（歳入）市の収入に当たる歳入額が、197億8600万円で議決されました。

主な構成として、市民税や固定資産税などの市税が約51億9200万円、国から地方自治体への交付金である地方交付税が約38億円であります。

国や県からの支出金（負担金、補助金、委託金）42億7800万円、市の預金に当たる基金から繰り入れる繰入金が、16億1700万円、市の借金に当たる市債が25億800万円となっています。

また、寄附金が約10億円計上されており、これは主に、ふるさと納税による収入を昨年度の実績から見込み額として計上されております。

〔議案〕松浦市市民福祉総合プラザ 設置条例の制定について

施設名称を「松浦市市民福祉総合プラザ」に決定しました。

施設概要は、子どもから高齢の方まで、全ての市民が安心して気軽に

利用でき、健康づくり、子育て支援、福祉の拠点となり、それぞれの機能が効果的な施設になるよう整備したものであります。

文教厚生委員会

〔議案〕令和2年度松浦市一般会計 予算（関係分）

鷹島小・中学校整備事業に、11億2288万2000円が計上されました。現在の鷹島小・中学校は、耐震基準を満たしていないため、小・

中学校を併せた校舎改築を行うものです。小学校棟・中学校棟・共有棟の校舎改築工事等については、令和3年3月までに完成し、4月から供用開始される予定となっております。

なお、既存の中学校特別教室棟及び屋内運動場についても、小・中学校改築工事と並行して改修工事が行われます。また、小・中学校普通校舎の解体工事については、令和3年度中の予定となっております。

地域の木や森林、自然などへの触れ合いを通じて、豊かな心を育てる木育の推進に取り組む、ウッド・スタート事業に407万3000円が計上されました。事業内容としては、

木工体験教室の開催及び満1歳の誕生日祝い品として贈呈するための木の玩具製作となっております。

鷹島診療所療養型病床の廃止に伴う診療所入所者の移転助成費として、328万9000円が計上されました。これは、鷹島診療所入所者が現在鷹島にて建設中のグループホームへの移転費用に係る食費、居住費の負担増額を所得区分を2段階に分けて助成するものです。

毎年開催されておりますロードレース大会については、コース等の変更を行うため、各関係機関との協議に長い期間を要するため、令和2年度については、中止するとの報告がありました。

〔議案〕調川公民館整備事業新築工事建築主体工事請負契約の締結について

指名競争入札に付した工事に係る請負契約（契約金額）の締結について、議会の議決を求めるもので、原案のとおり可決されました。

調川公民館新築工事については、施設の機能や環境を改善し、地域の交流拠点として整備されるものです。なお、建設現場については、調川町下免、完成は、令和2年11月末日となっております。

産業経済委員会

〔議案〕松浦市公営住宅条例の一部改正について

民法の一部改正及び公営住宅に係る制度改正に伴い、本条例の一部を改正するものであり、原案のとおり可決しました。

〔議案〕令和2年度松浦市一般会計 予算（関係分）

志佐地区洪水対策施設整備事業として1億6850万2000円が計上されました。浦川・蓮田川雨水幹線周辺の低地帯の浸水被害を軽減するため、豪雨時の排水改善対策としてポンプ場等を設置する経費であり、妥当と認めました。

〔議案〕令和2年度松浦市松浦魚市場特別会計予算

松浦魚市場再整備事業として3億7120万円が計上されました。平成29年度から4か年計画で整備が進められており、令和元年度も国の補正予算による補助金を受け、荷捌き所Ⅰ、Ⅱ及びⅢ工区の新設工事を実施しており、令和2年度は、事務所棟とおさかなドームを結ぶ連絡通路の整備を行うもので、再整備に必要な経費であり、妥当と認めました。

その他各委員会の活動

【文教厚生委員会】

文教厚生委員会では、調川保育所の民営化に伴う公募について、2月7日に、左記のとおり市長へ申入れを行いました。

「松浦市立調川保育所設置・運営事業者募集に関する申入書」

本委員会では、調川保育所の民営化に伴う2度の公募によっても事業者の決定がなされなかった事案について、令和2年1月15日に委員会協議会を開催し、担当課から経緯の説明を求めました。

調川保育所については、「公立保育所を1か所残す」という市の方針を平成28年に転換し、平成31年には民営化計画の内容確認、内部調整、市議会への説明等を行った経緯があります。施設の老朽化、少子化による定員割れ等管理運営の見直しが必要であるということについては本委員会でも承知しており、市による「民営化が望ましい」との見解に対し異論を挟む余地はないものと考えます。

しかしながら、2度にわたる公募の結果、応募する事業者がなかった事実は看過できるものではないことから、公募内容の見直し等今後の対

応はいかにあるべきかを慎重に協議いたしました。

以上のことを踏まえ、調川保育所設置・運営事業者募集について、下記のとおり再考を申し入れます。

記

1 これまでの保育事業に関しては、市内事業者が大きな役割を果たされており、今後も市内保育事業者に依拠した保育事業が行われることを望む。

2 現在松浦市では、松浦市保育会を中心としたバランスの取れた保育が実践されており、市外事業者の参入はそれを妨げ、これまで培ってきた地域に密着した保育がなし崩しになるものと危惧する。

3 今後の募集の在り方については、松浦市が相応の負担を伴うことを念頭に、市内事業者が参入できるように応募の条件緩和を行うこと。



【議会改革特別委員会】

本委員会は議長を除く全議員で構成され、これまでに11回の委員会開催及び2回の先進地調査を実施し、協議を重ねてきました。

まず、取り組み課題について、各委員にアンケート調査を実施し、その結果を踏まえ、次の3項目から取り組みました。

①議会のICT化推進

これまで議会中継はパソコンのみ視聴が可能でしたが、平成31年4月からスマートフォンやタブレットでも可能となり、市民の皆様が議会中継へアクセスしやすくなりました。

また、議会のペーパーレス化を中心に研修や検討を行い、協議の結果、電子データによる議会関連資料やその他関連資料の共有、情報の伝達・共有及びペーパーレス化会議を実現するためのツールを導入・運営することにより、議会運営の活性化・議会活動の効率化を図ることを目的として、ペーパーレス会議システムとタブレット端末を令和2年度から導入することを決定しました。なお、通信料の2分の1を各議員が負担することといたしました。

②市民アンケートの実施に向けた検討

平成30年9月に市民アンケートを実施し、614人の方から回答をいただきました。

アンケートの結果については、平成31年2月に市議会だよりに掲載し、詳細についてはホームページに掲載するとともに、市役所ロビー・各支所・出張所・公民館に冊子にして設置しました。

アンケート実施後、議員研修会の開催や議会基本条例の制定に向けて、協議を行っているところです。

③議会基本条例の情報収集及び検討

これまで収集してきた情報や協議により、委員会としての方向性が決まり、令和元年9月、議会基本条例の骨格を作る小委員会を設置しました。

今後も、本特別委員会の目的である議会機能の充実・強化及び議会活動の活性化につながる施策について協議し、議会改革に取り組んでいきます。

議長 久枝邦彦

副議長 谷口一星

常任委員会

総務委員会	委員長	徳田 詳吾							
	副委員長	吉 富 武 志							
	委員	山口 芳正 谷 口 一 星		椎 山 賢 治 久 枝 邦 彦					
文教厚生委員会	委員長	武 辺 鈴 枝							
	副委員長	神 田 稔							
	委員	武 部 周 清 鈴 立 靖 幸		崎 田 廣 美					
産業経済委員会	委員長	宮 本 啓 史							
	副委員長	和 田 大 介							
	委員	山 崎 誠 也 安 江 結 子		川 下 高 広					

議会運営委員会

定数6人	委員長	和 田 大 介					
	副委員長	神 田 稔					
	委員	宮 本 啓 史	山 口 芳 正	崎 田 廣 美	鈴 立 靖 幸		

特別委員会

西九州自動車道整備促進特別委員会	定数10人	委員長	崎 田 廣 美					
		副委員長	徳 田 詳 吾					
		委員	武 部 周 清	川 下 高 広	宮 本 啓 史	武 部 周 清	武 部 周 清	武 部 周 清
議会改革特別委員会	定数15人	委員長	川 下 高 広					
		副委員長	山 崎 誠 也					
		委員	和 田 大 介	武 部 周 清	神 田 稔	徳 田 詳 吾	徳 田 詳 吾	徳 田 詳 吾
広報特別委員会	定数6人	委員長	谷 口 一 星					
		副委員長	和 田 大 介					
		委員	山 崎 誠 也	神 田 稔	徳 田 詳 吾	徳 田 詳 吾	徳 田 詳 吾	徳 田 詳 吾

委員会の構成

令和2年2月開催の市議会臨時会において、議長、副議長、常任委員会及び議会運営委員会の委員構成が決められました。
また、3月定例会において、特別委員会の委員構成が決められました。

議会日誌

2月

3日◇議会運営委員会
4日・5日

◇全国離島振興市町村議会議長
会総会
(東京都)

◇長崎県離島振興市町村議会議
長会定期総会
(東京都)

13日◇市議会臨時会
◇議会運営委員会

◇各派代表者会
17日◇西九州自動車道建設促進期成
会提案活動
(長崎市)

◇議会改革特別委員会作業部会
17日・18日

◇全国市議会議長会国会対策委
員会
(東京都)

21日◇議会運営委員会
◇全員協議会

22日◇西九州自動車道建設促進大会
27日◇北松北部環境組合議会定例会

28日◇各派代表者会
◇全員協議会

2月・3月

28日・11日

◇3月市議会定例会

3日◇各派代表者会

4日◇議会運営委員会

11日◇全員協議会

◇広報特別委員会

13日◇産業経済委員会

25日◇産業経済委員会(商工会議所
との意見交換会)

4月

1日◇産業経済委員会

3日◇産業経済委員会(新松浦漁業
協同組合、ながさき西海農業
協同組合との意見交換会)

6日◇産業経済委員会

10日◇産業経済委員会提言

◇全員協議会

16日◇議会改革特別委員会作業部会
20日◇広報特別委員会

表紙写真について

今回、市民(匿名希望)の方
から、写真の投稿がありました。

3月10日、御厨町大崎免にナ
ベヅルの群れが飛来したときの
写真です。

ナベヅルは、胴体の羽衣の色
が鍋に付いたすのうに見え
ることから名付けられており、
日本では3月まで越冬するそう
です。

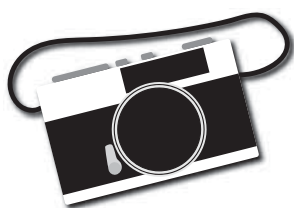


表紙写真を募集しています

まつうら市議会だよりの表紙写真を皆様から広く募集しています。
どなたでも応募できますので、皆様からのご応募お待ちしております。
募集に関する詳しい内容については、市議会ホームページの「まつ
うら市議会だより表紙写真募集要項」をご覧ください。

松浦市公式ホームページアドレス

<https://www.city-matsuura.jp/>



議案等の審議結果

条 例	○松浦市固定資産評価審査委員会条例及び松浦市特定個人情報保護条例の一部改正について	可決（全員）
	○松浦市職員の服務の宣誓に関する条例の一部改正について	可決（全員）
	○松浦市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決（全員）
	□松浦市介護保険条例の一部改正について	可決（多数）
	□松浦市老人福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決（全員）
	□松浦市福島保健センター設置及び管理等に関する条例の一部改正について	可決（全員）
	□松浦市印鑑条例の一部改正について	可決（全員）
	○松浦市交通安全の保持に関する条例の一部改正について	可決（全員）
	◇松浦市公営住宅条例の一部改正について	可決（全員）
	◇松浦市再開発住宅条例の一部改正について	可決（全員）
	◇松浦市特定公共賃貸住宅条例の一部改正について	可決（全員）
	◇松浦市定住促進住宅条例の一部改正について	可決（全員）
	◇松浦市地方卸売市場松浦魚市場条例の一部改正について	可決（全員）
	○松浦市私法的収入金の督促手数料及び遅延損害金に関する条例の一部改正について	可決（全員）
	□松浦市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決（全員）
	○松浦市市民福祉総合プラザ設置条例の制定について	可決（全員）
予 算	◎令和元年度松浦市一般会計補正予算（第7号）	可決（全員）
	□令和元年度松浦市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決（全員）
	□令和元年度松浦市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決（全員）
	□令和元年度松浦市福島診療所事業特別会計補正予算（第3号）	可決（全員）
	□令和元年度松浦市鷹島診療所事業特別会計補正予算（第3号）	可決（全員）
	□令和元年度松浦市介護保険特別会計補正予算（第4号）	可決（全員）
	◇令和元年度松浦市松浦魚市場特別会計補正予算（第3号）	可決（全員）
	◇令和元年度松浦市水道事業会計補正予算（第4号）	可決（全員）
	◇令和元年度松浦市下水道事業会計補正予算（第4号）	可決（全員）
	◎令和2年度松浦市一般会計予算	可決（多数）
	□令和2年度松浦市青島診療所事業特別会計予算	可決（全員）
	□令和2年度松浦市国民健康保険特別会計予算	可決（全員）
	□令和2年度松浦市後期高齢者医療特別会計予算	可決（全員）
	□令和2年度松浦市福島診療所事業特別会計予算	可決（全員）

議案等の審議結果		
予 算	☐ 令和2年度松浦市鷹島診療所事業特別会計予算	可決（全員）
	◇令和2年度松浦市鉾害復旧灌漑用水施設維持管理事業特別会計予算	可決（全員）
	☐ 令和2年度松浦市介護保険特別会計予算	可決（全員）
	◇令和2年度松浦市松浦魚市場特別会計予算	可決（全員）
	◇令和2年度松浦市臨海土地造成事業特別会計予算	可決（全員）
	◇令和2年度松浦市工業団地造成事業特別会計予算	可決（全員）
	◇令和2年度松浦市下水道事業特別会計予算	可決（全員）
	◇令和2年度松浦市水道事業会計予算	可決（全員）
	◇令和2年度松浦市工業用水道事業会計予算	可決（全員）
	◇令和2年度松浦市下水道事業会計予算	可決（全員）
その他	○損害賠償額の決定について	可決（全員）
	☐ 松浦市高齢者生活福祉センターの指定管理者の指定について	可決（全員）
	☐ 松浦市老人福祉センターの指定管理者の指定について	可決（全員）
	☐ （仮称）松浦市市民福祉総合プラザ整備事業新築工事 建築主体工事請負契約の変更について	可決（全員）
	☐ （仮称）松浦市市民福祉総合プラザ整備事業新築工事 機械設備工事請負契約の変更について	可決（全員）
	◇松浦市地方卸売市場松浦魚市場再整備 荷捌き所Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ工区新設工事（建築）請負契約の変更について	可決（全員）
	◇松浦市地方卸売市場松浦魚市場再整備 荷捌き所Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ工区新設工事（電気）請負契約の変更について	可決（全員）
	◇松浦市地方卸売市場松浦魚市場再整備 荷捌き所Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ工区新設工事（機械）請負契約の変更について	可決（全員）
	☐ 調川公民館整備事業 新築工事 建築主体工事請負契約の締結について	可決（全員）
	○長崎県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少について	可決（全員）
	※松浦市基本構想について	可決（多数）
	※松浦市青島宝の浜交流施設の指定管理者の指定について	可決（全員）
（注）文頭の記号は審査の付託先を表しています。 ◎・・・各常任委員会へ分割付託 ※・・・委員会付託を省略し全員審査 ○・・・総務委員会 □・・・文教厚生委員会 ◇・・・産業経済委員会 ▼・・・決算審査特別委員会		

編集後記

先の市議会定例会において、新たな広報特別委員会の構成が決定いたしました。今回より新たな委員にて活動してまいります。

本委員会の活動の柱である市議会だよりの発行に関しましては、議会において行われている市政に係る議論や議会活動を、分かりやすくお伝えできるように取り組んでまいります。

市民皆様の議会活動に対する関心が高まり、一層のご理解をいただけるよう努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

◎

広報特別委員会

委員長 谷口 一星

副委員長 和 田 大介

委員 山 崎 誠也

委員 神 田 誠

委員 徳 田 詳吾

委員 吉 富 武志

